

生徒と教師がともに考える 情報モラル教育の提案

初任校5年間で生徒と共に学んで見えてきた
情報モラル教育の方向性について

神奈川県立茅ヶ崎西浜高等学校
鎌田 高德



宮崎公立大学

宮崎県都城市

1 時間
50.5 km

Detail

1. 情報モラル教育は
行動主義ではなく社会構成主義では
2. 情報モラル教育の課題
3. 神奈川県での情報モラルの実践報告
4. 生徒が先生に教えるアプローチの提案

情報科目の今後の在り方について（検討素案）

共通教科「情報」（現行）

社会と情報

- 1 情報の活用と表現
- 2 情報通信ネットワークとコミュニケーション
- 3 情報社会の課題と情報モラル
- 4 望ましい情報社会の構築

いずれか1科目(2単位)を選択必修

情報の科学

- 1 コンピュータと情報通信ネットワーク
- 2 問題解決とコンピュータの活用
- 3 情報の管理と問題解決
- 4 情報技術の進展と情報モラル

育成する資質・能力 「情報活用能力」

○情報とそれを扱う技術を問題の発見・解決に活用するための科学的な考え方

○情報通信ネットワークを用いて円滑にコミュニケーションを行う力

○情報機器やネットワークを用いて情報を収集・加工・発信する力

新科目のイメージ

情報と情報技術を
問題の発見と解決に
活用するための科学的な
考え方等を育成する科目

- コンピュータと情報通信ネットワーク
- 問題解決の考え方と方法
- 問題解決とコンピュータの活用
- 情報社会の発展と情報モラル

上記科目の履修を前提とした

上記科目の履修を前提とした
発展的な内容の科目
についても検討

※情報モラルなど、社会生活を営むに当たり必要な知識
や果たすべき役割等については、新たな公民科目で扱
うことを検討。

免許更新講習での気づき

- 情報モラルをどう指導してきたか・・・
- 情報モラルの授業をどう設計してきたか・・・

川床 2007 タンザニアでの調査

- 体重6キロの小学生が8人います、全員で何キロになるでしょうか。
- マンゴーが4個、オレンジが7個あります。かけるといくつでしょう。

行動主義 (佐伯 2011)



生徒にとって身近な題材で

題材	内容
Webアンケートのデータを題材にした授業	情報モラルについてのアンケートデータを集計・分析・発表する
LINEの既読無視を題材にした授業	LINEの既読無視の実態調査と既読無視の基準について考える
歩きスマホを題材にした授業	The Invisible Gorillaの映像をもとに歩きスマホについて考える

「自給自足の情報モラル教育」

～問題解決型情報モラル指導～

神奈川県立川崎高等学校
教諭 鎌田 高德

Webアンケートシステム

The screenshot shows the REAS website interface. On the left is a navigation menu with the following items: ログイン (Login), 新規アカウント登録 (New Account Registration), 回答ページへ (To Answer Page), 利用の手引き (User Guide), チュートリアル (Tutorial), 利用規約 (Terms of Use), and お問い合わせ (Contact Us). The 'ログイン' item is highlighted with a red box. The main content area features a blue banner with the text 'リアルタイム評価支援システム' (Realtime Evaluation Assistance System) and 'REAS Realtime Evaluation Assistance System'. Below the banner, there is a paragraph describing the system: 'REAS(リアルタイム評価支援システム)は調査票の作成、公開、リアルタイムな集計閲覧を全てWeb上で行うアンケート調査システムです。' (REAS (Realtime Evaluation Assistance System) is a survey system that performs questionnaire creation, publication, and real-time data collection and viewing entirely on the web). Below this is a section titled 'REASの特徴' (REAS Features) with a list of bullet points: '簡単な操作' (Simple operation), '多彩な設問形式' (Diverse question formats), '携帯電話への対応' (Mobile phone compatibility), '個人情報やセキュリティへの配慮' (Consideration for personal information and security), 'メディアとの多彩な連携' (Diverse integration with media), '多様な機能' (Diverse functions), and '多様な表現' (Diverse expressions). A blue link labeled '詳細>' (Details) is located at the bottom right of the content area.

リアルタイム評価支援システム

REAS

Realtime Evaluation Assistance System

REAS(リアルタイム評価支援システム)は調査票の作成、公開、リアルタイムな集計閲覧を全てWeb上で行うアンケート調査システムです。

REASの特徴

- ・簡単な操作
- ・多彩な設問形式
- ・携帯電話への対応
- ・個人情報やセキュリティへの配慮
- ・メディアとの多彩な連携
- ・多様な機能
- ・多様な表現

[詳細>](#)

情報モラルに関するアンケート調査・分析

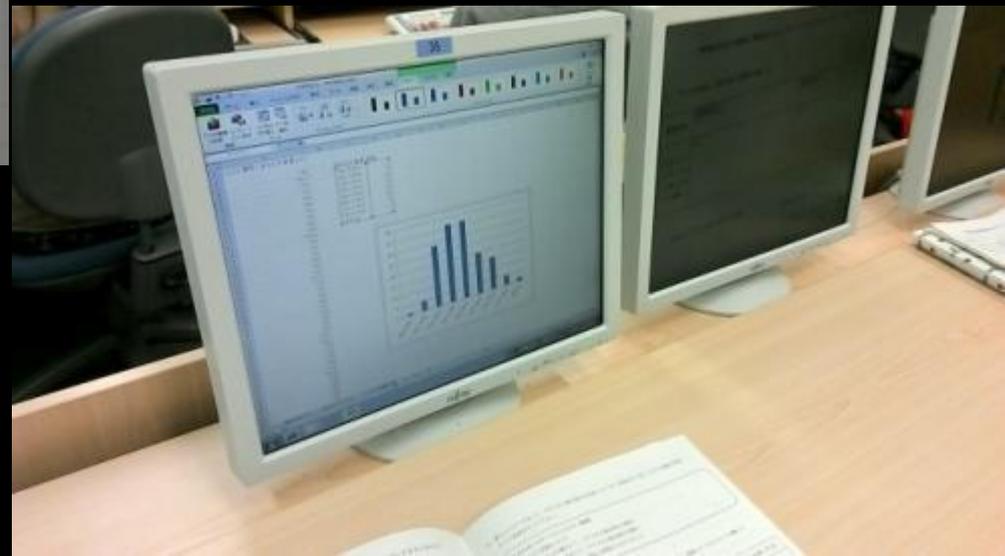
CSV形式でダウンロードができる

	設問番号	設問文
■ 設問一覧		
■ 新規設問	<input checked="" type="checkbox"/>	1 12D20 質問1:個人所有の携帯電話を持った年齢(歳)
■ 設問テンプレート	<input type="checkbox"/>	2 12C27 質問1:1日の平均睡眠時間(時間)
■ 調査票プレビュー	<input checked="" type="checkbox"/>	3 12c29 質問1:1日の携帯使用時間(時間)
■ 調査票管理	<input type="checkbox"/>	4 12D28 質問1:1日の携帯、ネットの使用時間(分)
■ 調査票コピー	<input type="checkbox"/>	5 12C06 質問1:1日の携帯の使用時間(分)
■ 調査票削除	<input type="checkbox"/>	6 12D19 質問1:1週間でネット(snsのみ)を使用した時間(時間)
■ Moodle XML出力	<input type="checkbox"/>	7 12D17 質問1:LINE,メールの平均返信時間(分)
■ レイアウト設定	<input type="checkbox"/>	8 12D11 質問1:SNSを20時以降、何分ぐらい利用しているか。(分)
■ 調査票レイアウト設定	<input type="checkbox"/>	9 12D01 質問1:視力はいくつか(度)
■ 設問レイアウト設定	<input type="checkbox"/>	10 12D12 質問1:自分の所有するケータイのアプリの個数(個)
■ 調査票情報設定	<input type="checkbox"/>	11 12D05 質問1:寝る前にスマホを何分程いじるか?
■ 基本情報設定	<input type="checkbox"/>	12 12D06 質問1:携帯電話を何時ごろまで使っているか(時)
■ 公開情報設定	<input type="checkbox"/>	13 12D25 質問1:1日あたりのゲームの平均使用時間(分)
■ 集計設定	<input type="checkbox"/>	14 12d02 質問1:無料電話と普通電話の一日の使用時間(時間)
■ 集計表示設定	<input type="checkbox"/>	15 12D23 質問1:SNSの使用時間(分)
■ 集計閲覧	<input type="checkbox"/>	16 12D08 質問1:普段、顔文字や絵文字をつけますか?
■ ダウンロード	<input type="checkbox"/>	17 12D22 質問1:1日あたりの携帯、パソコンの使用時間(時間)
■ データ削除	<input type="checkbox"/>	18 12D27 質問1:一日で携帯やゲームをやる時間(分)

集めたデータで発表し 情報モラルを身につける

フィルター データツール

	B	C	D	E	F
20		のめりこむ時間	度数		
30		20~60	22		
30		80~120	24		
30		180~240	14		
40		300~360	9		
40		480~600	7		
50					
60					
60					
60					
60					
60					



「自給自足の情報モラル教育」

～問題解決型情報モラル指導～

神奈川県立川崎高等学校
教諭 鎌田 高德

でも、情報モラルは身についたのか？

LINEの既読無視を題材に

「既読無視」ワークシート

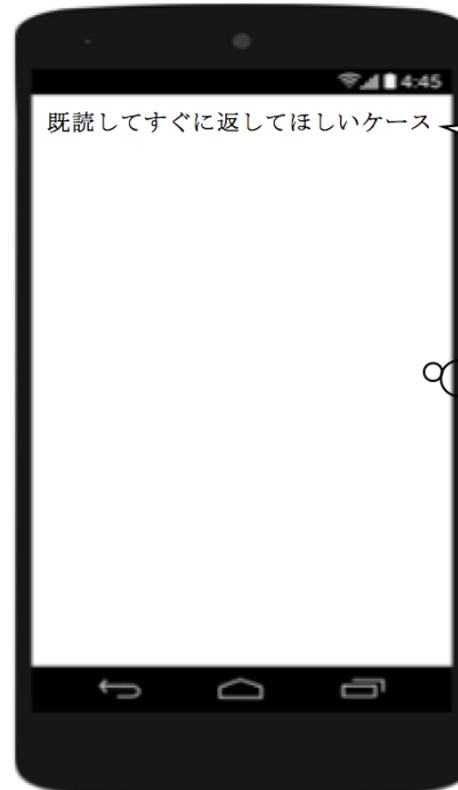
年 組 番 名 前



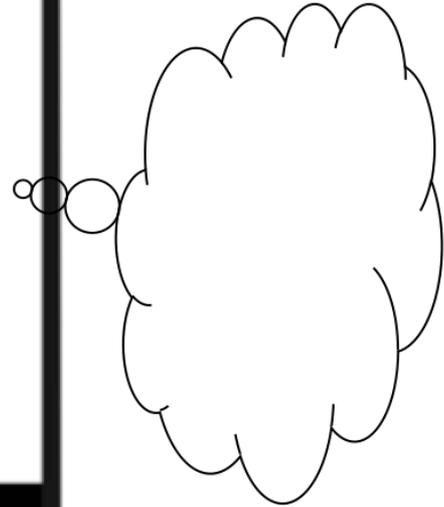
	自分の考え	全体の考え	自分の考えと全体の考えを比較し気づいたこと
<p>Q1. あなたは絶対既読無視反対派ですか？それとも賛成派ですか？</p>	<p>賛成派</p> <p>反対派</p>		
<p>Q2. 既読無視をされた時に、どんな気持ちになりましたか？3つ選んでください。</p>	<p>1. 何も感じない</p> <p>2. 怒り</p> <p>3. 悲しみ</p> <p>4. 不安</p> <p>5. 恥</p> <p>6. 好き</p> <p>7. いや</p> <p>8. 焦り</p> <p>9. 安らぎ</p> <p>10. 驚き</p>		
<p>Q3. あなたは相手からのメッセージを既読してから、大体何分くらいで返しますか？（1分～180分で回答）</p>			

分

分



既読から 分経過



まとめ

これからあなたはどのように LINE の既読無視と付き合いおうと考えますか？

4:45

既読してすぐに返せないケース

そだね



↑
めたいな
スタンプ

〇〇さんがハートを
送りました。

4:45

既読してすぐに返してほしいケース

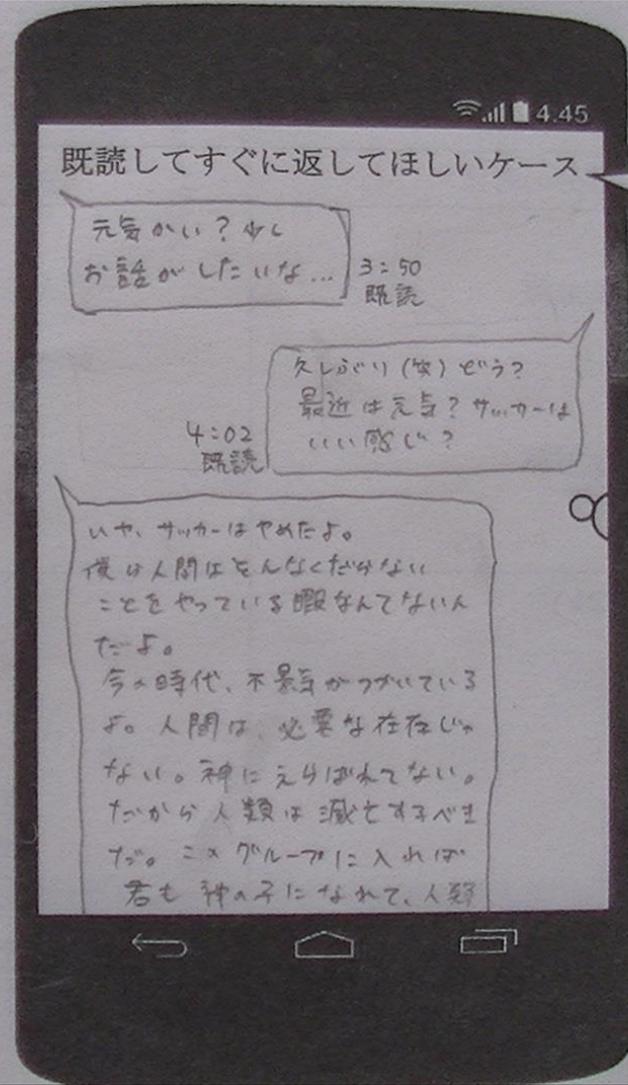
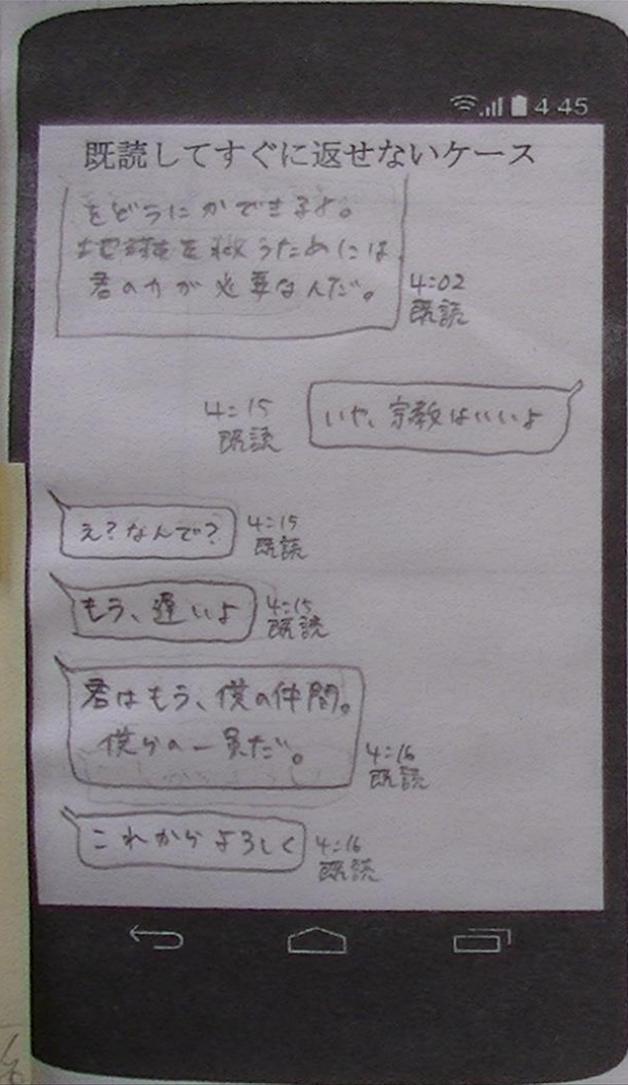
〇〇で

あ、どうよね??

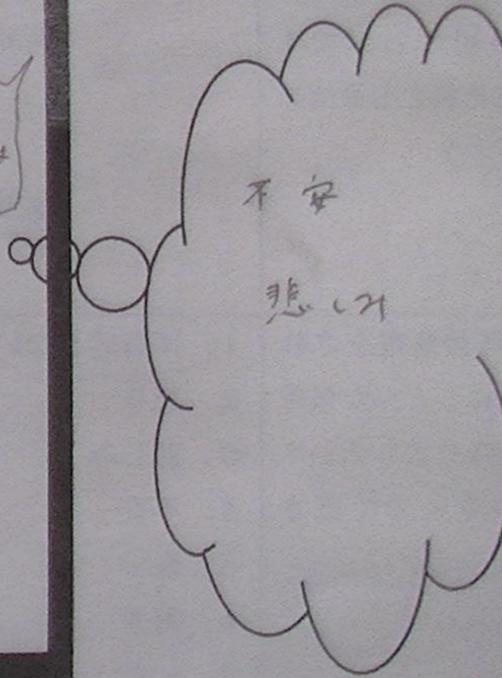
かくにんの時とか...

既読

〇〇さんが
を送りました
すごい共



既読から11.9分経過



相手と自分の既読無視の基準の違いに気づき
LINEでコミュニケーションを取ろう

歩きスマホを題材に

2つの動画より 歩きスマホのルールを作ろう

- The Invisible Gorilla
- 歩きスマホシミュレータ (NTT)

やってはいけないと分かっても
やってしまう難しさ、納得させるルール

インターネットとの上手な付き合い方や、適切なコミュニケーションを“自ら考える” 啓発教育が全国の小中学校で実施可能に

LINE株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：森川 亮）と国立大学法人静岡大学（所在地：静岡県静岡市、学長：伊東幸宏）は、今年4月より共同で研究・開発を進めておりました「小中学生向け情報モラル教材*」の配布を本日より開始いたしましたので、お知らせいたします。

*:小学生については、主に高学年を対象としています。

■教材申込み窓口

<http://line.me/safety/ja/workshop.html>



<スライド教材>



<カード>

情報モラル教育でのポイント(塩田2015)

- 相手と自分の考え方や感じ方の「**違い**」に気づかせる
- SNSでは、その「**違い**」の誤解が生まれやすい
- 「**違い**」を踏まえた上でコミュニケーション

生徒に身近な題材で
生徒たちが主体となる
情報モラル教育を行ってきた

情報モラル教育を

なぜ教科情報の教師だけが

一手に引き受けるのか

すべての教師が
SNSに精通している訳では
ない

高校生によるSNS講座



教員向けSNS研修講座を 行う高校生募集！

～生徒が先生にSNSを教えます～

神奈川県教育委員会では、高校生が中心となって情報社会の様々な問題の解決に取り組む「高校生による情報議会」の委員を募集します。子どもたちのSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）利用などに関する教材を作成し、その教材を使って高校生が自ら教員向けのSNS研修講座を開催する予定です。

高校生による情報議会

僕たちと一緒に
情報社会の問題を
解決していこう！



SNSに詳しい人、
是非、力になって
ほしいな！

私たちの知識や経験
を、役立てるチャン
スです。

高校生によるSNS講座の流れ

1. 講義「高校生のSNS利用実態Q&A」
2. 協議・実習
「事例検討・こんな時どうする？SNS利用」
3. 講義「SNSに関する情報モラル指導の在り方
についての提案」

1. 先生にして欲しいこと

- 先生がSNSの用語が分からなくて相談できない
- 先生にSNSでの友人とのトラブルの相談に乗って欲しい

講師となった生徒たちの主張

- 先生たちにSNSに**興味**を持って欲しい
- SNSの**相談**に乗れるようになって欲しい
- **一緒**にSNSの楽しい使い方について**考えて**欲しい

高校生によるSNS講座を
本校でやってみよう

生徒

①ブレインストーミングでSNSについての考えを出し、ペン図にて先生と生徒たちのSNSについての考えをまとめる

②先生たちに向けてSNSについての質問を作成する

③先生から集まったSNSに関するアンケートデータを集計・分析・発表し合う

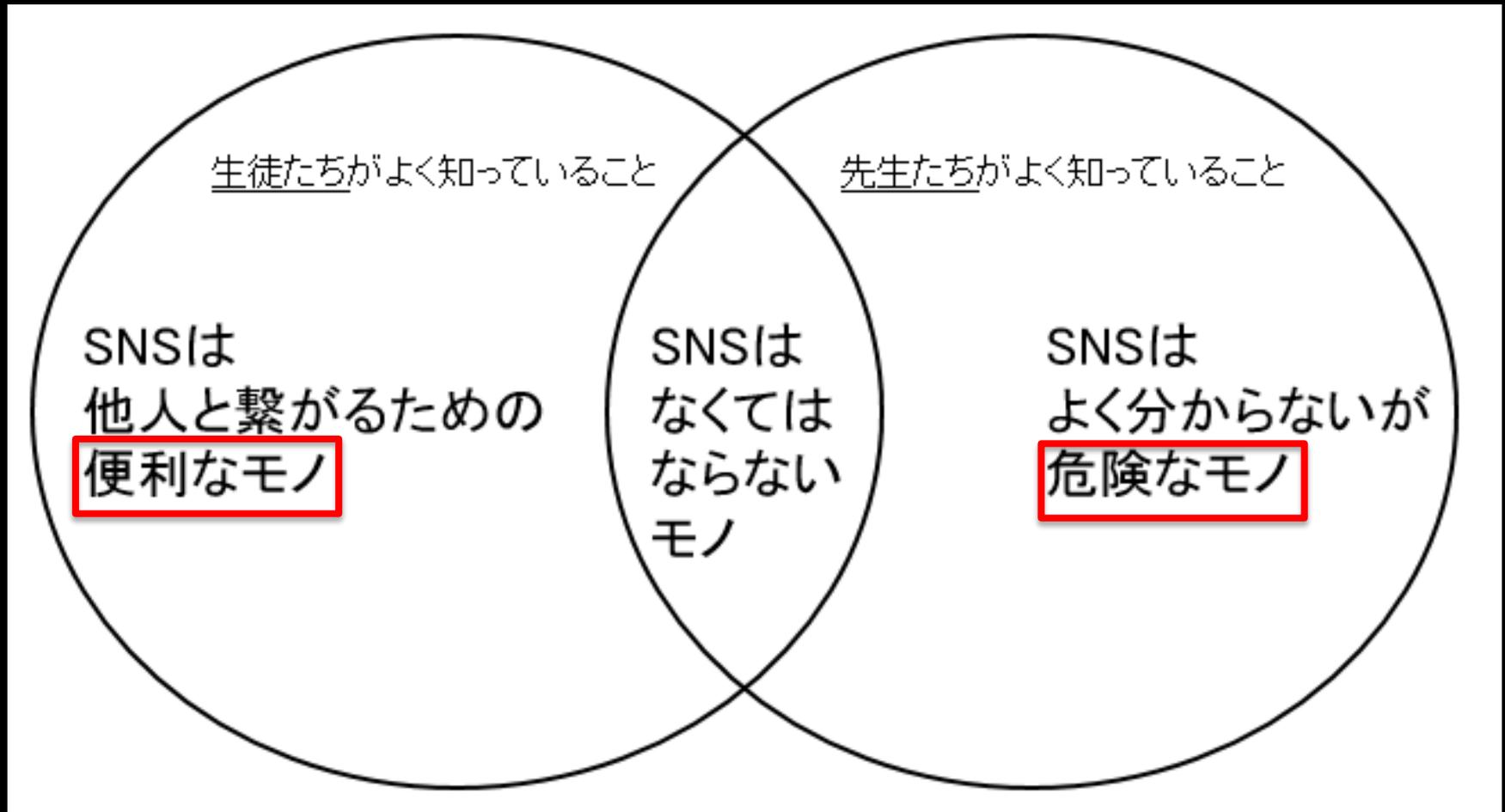
④発表を通して学んだことの成果をまとめる

教師

②生徒たちが作成したアンケートに答える

④生徒たちが学んだ成果を見る

1. ブレストでSNSについての生徒と先生たちの概念分析



2. 先生たちにSNSについての質問を作成する

県川の先生に対する SNS についてのアンケートのお願い

「社会と情報」の授業では SNS についてアンケートを作成し集計・分析する授業を行っています。まだお答えいただけていない先生方でしたら 1 分でも結構ですのでご協力をお願いします。自由記述は飛ばして選択式のモノだけでも結構です。すでに Web アンケートに答えて下さった先生方はアンケートに答えていただくなくて結構です。何度も聞いてしまい、大変心苦しく思いますが、情報料としては SNS のことについて真剣に考えていますので、ご協力をお願いします。

問 1. Twitter の乗っ取られない方法しっていますか？ (選択)

乗っ取られない方法を知っている 乗っ取られない方法を知らない

問 2. 先生たちは SNS にいいイメージ持っていますか？ (選択)

いいイメージを持っている 悪いイメージを持っている

問 3. ツイッターなどの普及のせいで、公共の場での迷惑行為が増えているのを知っていますか？ (記述)

[]

問 4. ツイッターで知らない人とつながれることを、先生の立場でどう思いますか？ (記述)

[]

問 5. SNS でもめたことがありますか？ (選択)

ある ない

問 6. 先生たちは SNS のアカウントを合計いくつ持っていますか？数字のみを記入してください。(記述)

[]

問 8. SNS を使って視力は落ちましたか？ (選択)

落ちた 落ちていない そもそも使っていない

問 9. 共通の趣味をもつ多くのユーザーと繋がれることをどう思いますか？ (記述)

[]

問 10. ツイッターの DM (ダイレクトメッセージ) を使ったことがありますか？ (選択)

使ったことがある 使ったことがない

問 11. SNS で出会いがあることを知っていますか？ (選択)

知っている 知らない

問 12. SNS でのいじめ等がニュースにもなっていますが、どこまで監視すべきだと思いますか？ (記述)

[]

問 13. LINE・Twitter・Facebook それ以外の中で 1 番使っているのはどれですか？ (選択)

LINE Twitter Facebook その他

問 14. ファボ・RT の意味を知っていますか？ (選択)

知っている 知らない

問 15. SNS をやっていてよかったことがありますか？ (選択)

ある ない

3. アンケートデータを分析し 先生にSNSについて提案を行う

先生たちへの質問 問7. 先生たちはSNSの発展に伴った生徒のコミュニケーション能力の低下についてどう
思っていますか？

コメント：関係ないと思います。逆に質問ですが、コミュニケーション能力が低下した^んですか？

動機 コミュニケーション能力とSNSは関係があるのだろうか？

仮説 SNS とコミュニケーション能力に関係性はなく、コミュニケーションの形が変わっただけではないだろ
うか。

質問1 1日ではあなたは平均どのくらいSNSを使用していますか（分）

質問2 あなたが自分で考えるコミュニケーション能力を以下の数値で答えて下さい

5. とてもコミュニケーション能力が高いと
4. 比較的コミュニケーション能力がある
3. 人並みのコミュニケーション能力である
2. あまりコミュニケーション能力がない

4. 先生たちに伝える



課題として見えたこと

- 生徒と先生たちのSNSの**考え方のギャップ**は大きい
- 生徒と先生たちの**インタラクションが困難**
- 先生たちに**何を伝えるべきか**が明確ではなかった(利用実態かSNSの知識か)

改善していくべきとこと

- **考え方のギャップ**

→ギャップが大きいからこそ、やるべき

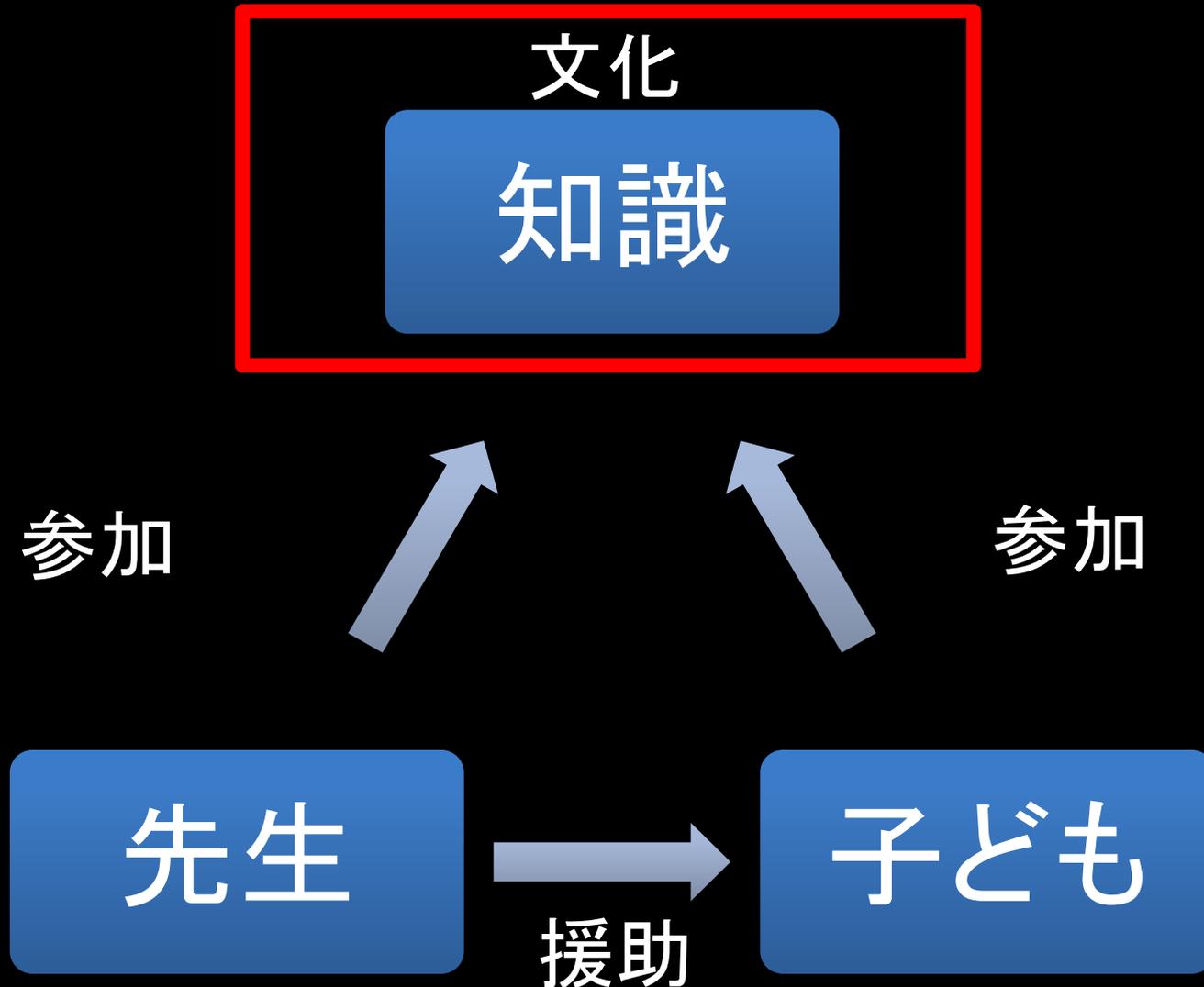
- **インタクションが困難**

→校内研修の一環として実施できないか

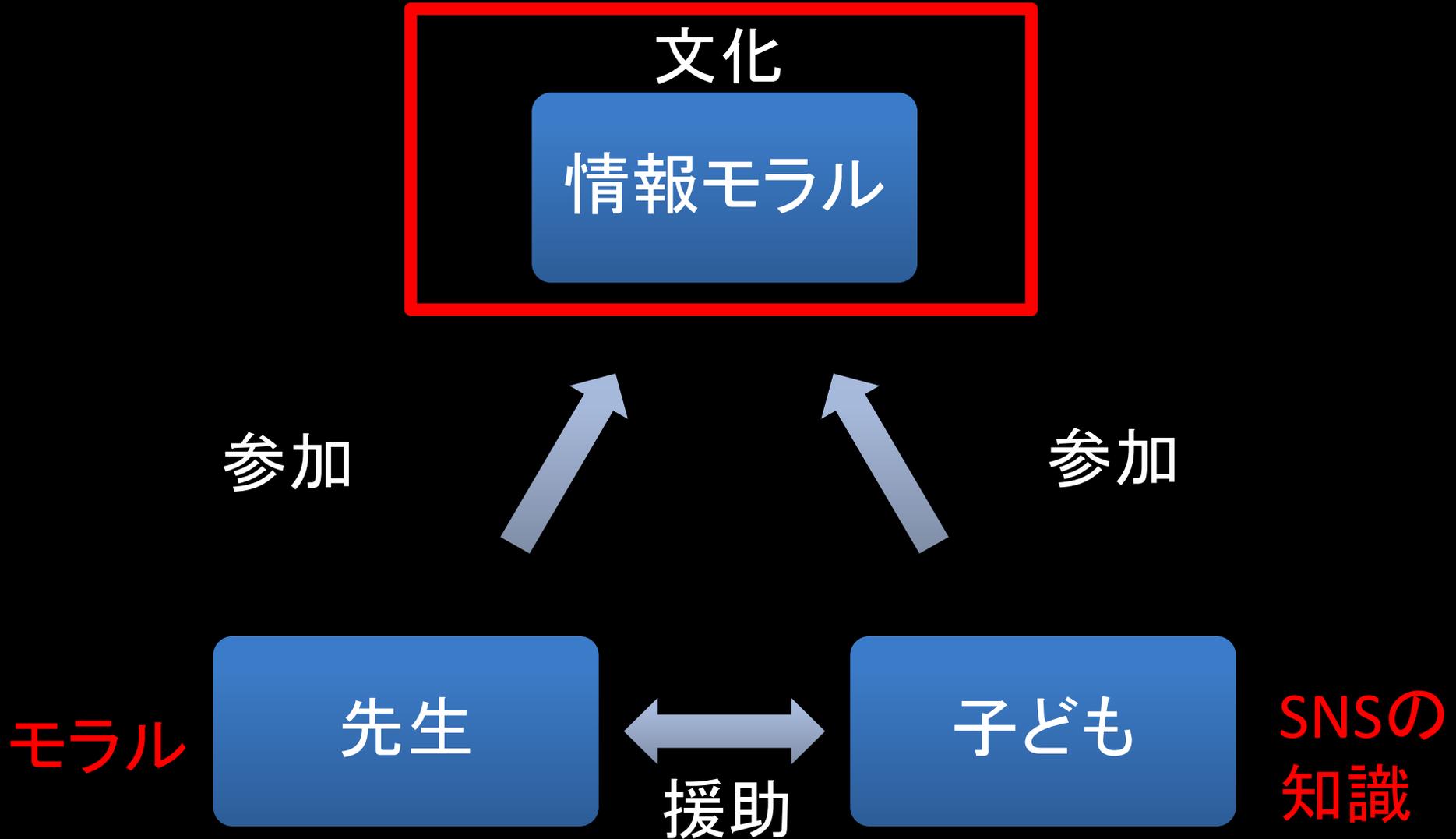
- **何を伝えるべき**

→ここを今後の授業の中で生徒たちと考える
SNSの知識か？利用実態か？

社会構成主義(佐伯 2011)



情報モラル教育



皆さんの学校で
生徒によるSNS講座
やってみませんか？